



KIT

令和2年度

英語論文執筆セミナー

オンライン開催

開催日時

【基礎編】 9月 9日 (水)**【応用編】 9月 23日 (水)****両日とも 10:30~16:00**

※昼休憩 12:00~12:50、その他適宜休憩を挟みます。

※昨年度に実施した「英語論文執筆セミナー（基礎編・応用編）」と同一の内容です。

実施方法: Webex Meetingsを用いたオンライン開催

主な対象: 若手研究者(大学院生~准教授クラス) ※本学所属の方なら、どなたでもご参加いただけます。

申込方法: 下記URLまたは右のQRコードよりお申込みください。(申込期限は各セミナーの前日まで)

開催日が近づきましたら、セミナーの資料と招待メールをお送りします。

申込みフォームURL: <https://www.kit.ac.jp/entry/view/index.php?id=67723>(参考) 研究推進課HP: https://research.web.kit.ac.jp/private/research_seminar/

講師: 理化学研究所創発物性科学研究センター 小野義正 先生

<講師略歴>

1977年 東京大学大学院理学系研究科博士課程修了後、イリノイ大、ケースウェスタンリザーブ大でポスドクを経験。
 1982年 (株)日立製作所日立研究所に入社し、国際交流室長等を歴任。英語論文・口頭発表の添削指導に携わる。
 その後、日立製作所基礎研究所、研究開発本部、東京大学大学院工学系研究科で、科学・技術英語教育を担当。
 2014年より、理化学研究所創発物性科学研究センターにて、研究及び英語論文指導に携わる。
 『ポイントで学ぶ科学英語論文の書き方(改訂版)』等、著作・編集多数。



プログラム

【基礎編】

- 第1講義 英語論文の書き方と日本人英語の欠点
- 1.1 英語論文を書く意義
 - 1.2 英語論文の書き方: 構成要素、英語論文の特徴
 - 1.3 英語論文のフォーマット (IMRAD方式)
 - 1.4 英語論文の各項目の書き方(簡略版)
 - 1.5 脱日本語的発想をする(日本人英語の欠点と改善策)
 - 1.6 わかってもらえる論文は「英語の発想」で書く
- 第2講義 論文執筆の鉄則と明確に書くテクニック
- 2.1 英語論文執筆の鉄則
 - 2.2 明確な英語論文を書くテクニック(作文技術)
- 第3講義 英文を書くときの文法事項
- 3.1 英文を書くときに心得ておくべき文法的事柄

参考書

【応用編】

- 第1講義 論文査読報告と読みやすい英語(論文)の書き方
- 1.1 論文査読報告(英文が悪い): 理由と対策
 - 1.2 読みやすい英語論文を書く
論文用英文の組み立て、日本人英文の脱却ポイント、よい英語論文の書き方、効率のよい論文執筆の進め方、英語論文執筆の基本的な注意
- 第2講義 英語論文の構成と各項目の書き方
- 2.1 英語論文の構成(IMRAD方式)
 - 2.2 英語論文の構成項目と書き方
表題、著者と所属、抄録、略語の使用法、序論、本論、結果、考察、結論、謝辞、引用文献、図と表
- 第3講義 論文執筆で注意すべき文法事項、論文投稿
- 3.1 日本人に多い間違いを直す
 - 3.2 不定詞と動名詞の使い方
 - 3.3 論文投稿と査読者対策

参考書



主催: 京都工芸繊維大学研究戦略推進委員会

お問合せ先: 研究推進課研究戦略係

TEL 075-724-7209

E-mail ken-senryaku@jim.kit.ac.jp